

天草郡  
流人受入れ人数と  
島抜け人数

## 天草郡・流人受入れ人数と島抜け人数

西暦	和暦	受入れ	島抜け	備考（島抜け者）
1655	明暦元	?		
1692	元禄5	132		高野山僧
1702	元禄15	55		
1703	元禄16	45		
1724	享保9	48		
1803	享和3	8		
1808	文化5	9		
1813	文化10	10		
1814	文化11		1	10/12 坂瀬川村 市松
1818	文政元	1	1	9/21 中田村 松五郎
1824	文政7		1	7/11 亀浦村 音吉
1828	文政11	10	1	10/ 2 坂瀬川村 市松
1829	文政12		1	1/22 亀浦村 無宿於登吉（天保7年に再度）
1831	天保2		1	3/ 4 御領村 無宿 虎吉
1832	天保3	41	1	12/17 今富村 無宿 音次郎
1833	天保4		1	5/23 合津村 充道
1834	天保5		2	1/ 3 荒河内村 無宿 音松（音吉） 本村 住持 遊禪
1836	天保7	2	2	7/ 5 大江村 無宿 卯之助 7/ 5 亀浦村 無宿 与吉
1837	天保8		4	3/22 富岡町 音信 5/23 本戸馬場村 源次郎 8/23 荒河内村 無宿 音信 10/ 1 馬場村 安信
1838	天保9			高浜村 無宿 市松（年月日不明）
1838	天保10		3	8/13 今村 無宿 摩津之助 11/ 2 姫浦村 無宿 梅吉 11/27 御領村 広吉
1840	天保11	40	2	御領村 岩吉（年月日不明） 6/18 崎津村 甚吉（年譜では嘉永元年）
1841	天保12		3	3/18 下河内村 無宿 岩吉 3/18 小田床村 無宿 重吉 11/29 内田村 無宿 辰之助

1842	天保13		3	1/5 早浦村 菊松（兼松） 9/20 早浦村 百蔵 9/28 登立村 無宿 保次郎
1843	天保14	30	2	閏9/10 志岐村 無宿 清吉 12/16 上津深江村 住持 里道（理道）
1848	弘化 3		2	5/20 佐伊津村 無宿 茶山の音吉 11/11 宮田村 樽屋 吉松
1848	嘉永元		1	1/ 8 合津村 かつ
1849	嘉永 2		3	2/ 1 下内野村 幸七 閏4/14 町山口村 弥吉 5/24 御領村亥治郎（未遂）
1851	嘉永 4		2	3/11 志柿村 喜兵衛 6/29 下河内村 亀吉
1853	嘉永 6		2	1/16 平床村 為吉 4/ 2 内田村 獺師 仙吉
1855	安政 2		1	8/13 下内野村（下河内村？） 亀吉
1856	安政 3		1	3/ 3 棚底村 九兵衛
1857	安政 4	8	2	7/19 広瀬村 乙吉 11/15 大江村 某
1858	安政 5		1	1/17 都呂々村 善七
1860	万延元		2	5/ 2 二江村 与三郎 5/24 牛深村 万吉
1862	文久 2		1	3/22 今富村 市兵衛（年譜では文久3年） 3/ 8 本村 鉄蔵
1865	慶応元		1	9/10 御所浦村 音吉
	明治元			2/ 5 食場村 慶次郎（重次郎）
合計		307	48	（合計は高野山僧を除く）
島抜け率		15.6		（高野山僧を除く）

資料 『天草近代年譜』、『西海義民流人衆史』  
流人受入れは年譜 島抜けは両資料による

出典が多岐に渡るなど、完全な記録でないため、  
正確な数字とはいえない  
また、第1表 組村受入れ人数と本表の流人数が一致しないのも、  
完全な資料がないためである

高野山僧を除いた流人に対して島抜けの割合は、15.6%に上る  
これは、天草が、流人の島として、的確でなかったことを物語っている